

# 2023年度「わくわくの森での自然体験」の実施報告書

光塩女子学院日野幼稚園

## 1. 概要

幼稚園の裏山の「わくわくの森」で、自然体験活動が安全に展開できるよう、草刈りや倒木処理など山の整備を行うとともに、森の豊かな自然を保っていくために園児たちの手で植樹も行った。

幼稚園では、『山のカリキュラム』を策定して、季節に合わせた諸活動を展開した。

## 2. 目的

幼稚園に隣接する「わくわくの森」を含む周辺の自然環境における、一年を通じた活動の中で、自然に触れて感動する体験を通して季節の移り変わりや、自然の変化などを感じ取り、好奇心や探究心をもって考え言葉などで表現しながら、身近な事象への関心が高まるとともに、自然への愛情や畏敬の念を持つようになることを目指した。

また、身近な動植物に心を動かされる中で、生命の不思議さや尊さに気付き、身近な動植物への接し方を考え、命あるものとしていたわり、大切に作る気持ちをもって関わるようになることを目指した。

→ 10の姿の「自然との関わり・生命尊重」、5領域の「環境」

## 3. 事業の内容

### ＜わくわくの森の整備＞

- ・ナラ枯れによる倒木の処理
- ・植樹活動、専門家による指導のもと、園児たちの手で植樹
- ・広場の整備（職員や保護者等の手による草刈り作業等）

### ＜わくわくの森での活動＞

- ・カリキュラムにもとづいた、普段の保育における活動
- ・森の枝や落ち葉、ドングリなどを使った制作活動
- ・イベントなどによる親子での「わくわくの森」の体験

## 4. 活動内容

### ＜普段の保育での活動＞

- ・年長組は毎月2日程度、2クラス合同での山の活動日を設けた。年中組は月に1日程度2クラス合同での山の活動日を設けた。年少組は園児が集団生活に慣れてきた6月頃から月に1日程度、最初はお散歩を中心とした活動を行った。2学期以降は3クラス合同で月に2日程度山での活動を行った。満3歳児組は、1学期は森の入り口付近での散策を、2学期の運動会以降は、週に1日程度山での活動を行った。
- ・各学年での活動のほか、6/11（月）異学年合同の縦割り保育の日として山での活動を行った。
- ・親子で通う未就園児クラスでは、2学期に3クラスに分かれて親子でのわくわくの森散策とソリ遊び・木の枝やドングリなどを使ったツリー制作を行った。3学期には、親子分離で、年長ばら組園児と一緒に山のお散歩に行った。

<わくわくの森での保育活動 実施日>

年長 ばら組	5/11 (木)、5/18 (木)、5/25 (木)、6/8 (木)、 <u>6/13 (火) ※①</u> 、 6/22 (木)、9/7 (木)、9/14 (木)、9/21 (木)、10/12 (木)、10/19 (木)、 10/26 (木)、12/14 (木)、 <u>1/11 (木) ※②</u> 、1/18 (木)、2/1 (木)、 2/8 (木)、 <u>2/14 (水) ※③</u> 、2/22 (木)、3/11 (月)
年中 ゆり組	5/1 (月)、 <u>6/13 (火) ※①</u> 、10/30 (月)、 <u>1/11 (木) ※②</u> 、1/18 (木) 2/29 (木)、3/1 (金)
年少 ほし組	<u>6/13 (火) ※①</u> 、6/20 (火)、7/14 (金)、11/20 (月)、11/27 (月)、 12/14 (木)、 <u>1/11 (木) ※②</u> 、1/23 (火)、1/30 (火)、2/29 (木) 3/11 (月)
満3歳児 ひつじ組	4/28 (金)、5/11 (木)、5/25 (木)、6/2 (金)、 <u>6/13 (火) ※①</u> 、 6/15 (木)、6/22 (木)、10/26 (木)、11/2 (木)、11/16 (木)、 11/21 (火)、11/28 (火)、12/14 (木)、 <u>1/11 (木) ※②</u> 、1/18 (木)、 1/26 (金)、2/29 (木)
未就園児 クラス ことり組	9/11 (月)、9/15 (金)、9/19 (火)、1/29 (月)、1/30 (火)、2/19 (月)、 2/20 (火)

※①：6/13 (火) は、全学年で縦割り

※②：1/11 (木) は、全学年で植樹体験

※③：2/14 (水) は、年長ばら組の姉妹園とのお別れお楽しみ会

〔普段の保育の活動の様子〕





## <イベント等 幼稚園行事での活動>

- ・園児を対象とした行事、保護者も参加できる希望者を対象としたイベントで、年間を通して「わくわくの森」を活用した様々な活動を実施した。

### ★5/12（金）-13（土） 園庭キャンプ 参加人数：7家庭 28名

- ・希望する家庭が一泊二日で、園庭にテントで泊まる園庭キャンプを実施した。参加家庭それぞれが夕食を調理して幼稚園園庭でのキャンプを楽しんだ。また、夕方の暗くなる前と、早朝の時間には自由に「わくわくの森」の散策を楽し



### ★6/7（水） 草刈り開放 参加人数：22家庭 54名

- ・普段園児が活動しているわくわくの森とその周辺の草刈り・枝拾いに、保護者にも一緒に取り組んでもらう、「草刈り開放」を実施した。草刈り開放の時間、園児は保護者と一緒に草刈り・枝拾いをしたり、園庭で遊んで過ごした。



★7/21（金） 虫こびと探しイベント 参加人数：64 家庭 169 名

- 夏休みに親子で夜の山を体験できるイベントを実施した。園庭でお弁当を食べて、山の木の枝などを使った木工コーナーで、親子で制作活動を行った後、夜の森に入って、虫を探したり、虫・こびと・職員の的を探して懐中電灯で見つける「ライト&ゴースク」を行った。山ではカブトムシ・クワガタ・カエル・カミキリムシなどの虫を発見することができた。

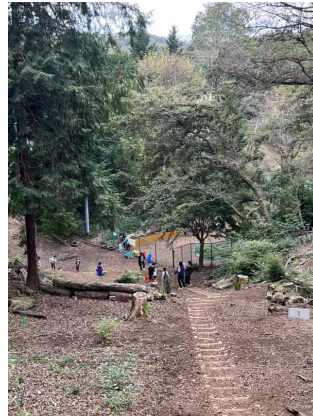


★10/28（土） 秋まつり

参加者：在園 104 家庭 373 名、卒園 21 家庭 51 名、未就園児 8 家庭 23 名  
一般 3 家庭 12 名、杉並の姉妹園 5 家庭 14 名

- 在園児、未就園児、卒園生などを対象に、幼稚園で秋まつりを開催した。食事の提供や、ゲームコーナー、木工コーナーのほか、わくわくの森も開放して、親子で幼稚園での楽しいひと時を過ぎしてもらった。





### ★1/11（木） 園児による植樹活動

参加：年長児 39 名、年中児 37 名、年少児 49 名、満 3 歳児 24 名

植樹指導：水土緑-midori-山本氏ほか

- ナラ枯れによる倒木で、木が少なくなってしまった「わくわくの森」の再生活動として、専門家の指導のもとで、園児たちの手で植樹活動を行い、自然の大切さ命の尊さを学んだ。植樹した木にはプレートをつけて自分たちが植えた木として植樹活動後もその成長を見守っている。



## ★2/14 日野・杉並年長合同お楽しみ会

参加：幼稚園の年長児 40名

杉並の姉妹園の年長児 40名

- ・年長組のお別れお楽しみ会を、杉並にある姉妹園の光塩女子学院幼稚園と合同で実施した。「わくわくの森」でソリ遊びやブランコ、雪合戦など一緒に遊んだ後、園庭で焼き芋や焼きマシュマロや給食のカレーなどを一緒に食べ、園児同士の交流を深めた。



### ＜森の整備内容＞

- ・地域の山林全体で、カシノナガキクイムシによる、コナラ・クヌギなどの木のナラ枯れが発生している。幼稚園のわくわくの森でも同様の事象がおきていて、多くのコナラ・クヌギが枯れた。
- ・わくわくの森で安全に活動を展開するため、専門業者に倒木の伐採及び草刈り作業を依頼した。また、ナラ枯れした木の伐採で、減少した森の再生のため、専門業者の指導のもと、園児のたちの手で植樹を行った。

#### ・主な整備内容

〔業者による倒木の伐採作業〕

2023年7月14日から16日

2023年10月23日から26日

〔植樹作業〕

2024年1月9日から12日（準備期間を含む）

〔職員の手による草刈り作業〕

2023年5月10日、5月22日、6月17日、  
2023年7月19日、9月27日、10月23日

〔スカウトによる草刈り作業〕

2023年9月24日、11月17日

〔草刈り開放（保護者参加の作業）〕 2023年6月7日（6月17日は中止）

## 7. 学校関係者評価

- 山のカリキュラムが作成され、森を活用した計画的な保育が実施されている。
- 自然環境を通して、「肌感覚、臭い」などの五感で命の大切さを学ぶことができることが良い。わくわくの森にある、木の実や枝などを使った制作も充実している。
- 恵まれた環境を十分に生かした活動が考えられている。
- 環境整備に、保護者やボーイスカウトなどの協力を得ながら、計画的に行えたらよい。
- 今後、卒園児や保護者が参加できる機会が、更に増えるとよい。また、環境整備だけでなく、活用にも保護者の力を活かしたら良い。

以上